

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()																	
事業名		自然環境保全関係審議会運営費		含まれる事業数		1		所 属		安全環境		部		自然環境		課		自然公園管理		G	
福井新元氣宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []						<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 S48年度 経過年数 42年		事業終了 予定年度 一 年 度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					

[事業目的]
 自然環境の保全に関する重要事項について知事の諮問に応じ調査審議するため、福井県環境審議会の部会を置く。

[事業内容]
 福井県環境審議会の部会を開催する。
 部会 自然環境部会、野生生物部会

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	897	795	897	849	568	△ 9.3%		
2月現計予算額の推移	289	795	897	200	193	26.7%		
決算額の推移	191	88	105	97		△ 14.1%		
事業効果 の推移	活動 指標 部会開催回数	3	3	1	0	△ 55.6%		IV
	成果 指標						特記事項に記載の内容で開催	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分		平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)		193		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			
	一 般 財 源	193		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 自然環境の保全に関する重要事項について、知事の諮問に応じ調査審議しており、自然環境保全のための施策に生かしている。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 審議会の意見を今後の自然保護行政に反映させる。 開催回数を必要に応じて見直し、経費の縮減を図る。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
	<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
	見直し額		△ 133 千 円		

平成26年度事務事業カルテ

別紙1

事業名		鳥獣害のない里づくり推進事業	含まれる事業数	2	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H14年度	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [力強いプライドの農林水産業]	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H14年度	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				

[事業目的]
 近年、シカやイノシシなど一部の野生鳥獣が、生息環境の変化に伴う個体数増加等により、農林業に多大な被害を与えている。野生鳥獣の個体数の適正化と農林業被害の軽減を図るため、捕獲者の知識・技能の向上、鳥獣の分布状況の分析を進めるとともに、効率的・効果的な駆除を促進する。

[事業内容]
駆除対策
 ① 捕獲隊員技術研修会開催補助、職員の各種研修受講
 ② 有害鳥獣分布等の情報収集・分析

野生生物情報配信システム
 ① システム保守

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,810	2,213	1,781	1,781	1,788	0.8%		
2月現計予算額の推移	1,970	2,213	1,781	1,781	1,788	△ 1.7%		
決算額の推移	1,687	2,198	1,781	1,320		△ 4.9%		
事業効果 の推移	活動指標	有害駆除実施市町村数	17	17	17	17	0.0%	II
	指標	捕獲技術研修会の受講人数	679	717	731	829	7.0%	I
	成果	有害駆除頭数	13,680	7,649	11,323	13,204	6.8%	I
	指標	総被害面積 (ha)	425	272	272	271	△ 12.1%	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	1,788	H22.4～農林水産振興課へ所管換え 市町による駆除経費の助成(補助率1/2、上限5,000円/頭) 対象:シカ、イノシシ、サル、クマ、アライグマ H24 野生動物情報GISシステム経費の縮減	
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	1,788		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 有害獣分布状況の情報提供や、猟友会の捕獲隊員技術研修会開催経費および市町の有害獣駆除経費についての助成などにより、有害獣駆除を効率的、効果的に行った。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 農林水産部と連携し、市町の駆除経費の助成の拡充や捕獲者の確保・育成を図り、駆除を更に強化していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

別紙1

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
				所 属	安全環境 部	自然環境 課	自然公園管理 G		
事業名	コウノトリ飼育・繁殖事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H22年度 経過年数 5年	事業終了 予定年度 30年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [夢と誇りのふるさとづくり]								

[事業目的]
ふくい自然再生のシンボルとしてコウノトリを越前市白山地区において飼育し、幼鳥の繁殖と定着を目指す。

- [事業内容]
- ①コウノトリ飼育・繁殖
 - ②馴化訓練・救護用ゲージの整備
 - ③放鳥後の生態調査
 - ④県推進協議会開催

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		650	16,039	7,886	7,433	21,064	623.6%				
2月現計予算額の推移		650	16,039	4,886	5,431	21,064	649.3%				
決算額の推移		650	15,390	3,796	3,360		727.0%				
事業効果 の推移	活動 指標	放鳥個体数									
	成果 指標	50	337	548	612		216.1%		I		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []									

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	21,064		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	11,111	
	一 般 財 源	9,953	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 22年度放鳥候補地に餌場整備 (0.3ha×2か所) 23年度飼育ケージを発注し、コウノトリ飼育を開始 コウノトリ定着推進会議を2回開催 26年度 福井生まれのヒナ3羽が誕生、第2ケージを設置し飼育 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 26年6月に誕生したコウノトリ幼鳥を平成27年7月頃に野外へ放鳥し、野外定着を目指す。	評価に基	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
		づく今後	<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
		の 対 応	<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

事業名		里山生き物バンク支援事業	含まれる事業数	1	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政策 [夢と誇りのふるさとづくり]				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 2年	H25年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度 27年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 生物の生息地保全など湿地環境の再生を行う活動を通じ、里山の保全・活性化を推進する。

[事業内容]
 里山生き物バンク支援（10団体程度）
 里山の湿地環境再生（ビオトープ）による生物の生息地保全および保全活動を通して地域活性化を図る活動を支援
 補助対象 自然再生団体、集落等
 補助上限額 20万円

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				2,000	2,000	0.0%		
2月現計予算額の推移				2,000	2,000	0.0%		
決算額の推移				1,935				
事業効果指標の推移								
活動指標	取組団体数			11			10団体(H25から)	
成果指標	湿地環境整備等実施数			11				

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,000	H26～里山里海湖活用推進事業へ統合	水鳥をはじめとする多くの生物と人間の双方にとって良好な田園環境づくり
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	2,000		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] コウノトリを自然再生のシンボルとした水辺環境の整備を進めるため、県内22か所のビオトープ作りを支援した（平成25年11か所、平成26年11か所） [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] コウノトリが定着できるよう里山の湿地再生（ビオトープ作り）を行い、餌場環境を県内全域に広めていく。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 千円
-------	--	--	---	--

平成26年度事務事業カルテ

事業名		「自然再生ふくい」行動推進事業		含まれる事業数	1	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G		
福井新元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政 政策 [夢と誇りのふるさとづくり]] <input type="checkbox"/> 無				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H20年度 経過年数 7年	事業終了 予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 かつてはどこにでも見られた身近な動植物が、近くの小川や田んぼ、家のまわりなどで再び見ることができるよう、県民一人ひとりが身近な自然を守り育む県民活動を推進する。
 【復活が期待される生物】・ホタル 2種 ・チョウ 約40種 ・トンボ 約40種 ・バッタ 約20種 ・クワガタ 約5種 ・魚類 約10種 ・両生類 約7種 ・鳥類 約80種 . . .
 【活動例】・ビオトープ・池・ふゆみずたんぼ・水田魚道・餌となる植物の植栽・虫を呼ぶはさ木の植栽・菜園・堆肥作り・野鳥の餌台や巣箱設置・外来種防除 . . .

[事業内容]
 自然再生支援隊の派遣
 地域、団体、学校、企業等が行う里地里山の保全活動、自然環境保全活動、生き物調査などの技術的な指導や助言を行うため、専門家を派遣し、活動をサポート

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	3,941	2,859	3,188	2,191	646	△ 29.5%		
2月現計予算額の推移	3,243	2,859	2,858	2,191	646	△ 26.4%		
決算額の推移	2,770	2,313	2,121	2,179		△ 7.4%		
事業効果 の推移	活動指標 自然再生支援隊派遣数	128	66	70	38	△ 29.3%		IV
	成果指標 自然観察実施数(学校・児童館・公民館)	72	81	88	57	△ 4.7%		III

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	646	H23～「生き物百葉箱」推進事業と整理統合 H24～ふくい型自然再生手法の普及 H26～里山里海湖活用推進事業へ統合	
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	646		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] H20.11～H21.7において、県民運動の企画、準備、自然再生ガイドブックの作成などを行い、H21.8から自然再生支援隊を結成し、活動の本格的な呼びかけ、サポートを開始した。団体や企業への説明会を開催し、身近な自然の大切さ、再生の意義を伝えた。H23自然再生PTの開催 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] H24～ 座談会によるふくい型自然再生手法の普及の実施 自然再生手法の普及にかかる事務経費などの縮減を図る。 里山里海湖研究活用推進事業に統合し、里山里海湖研究所でさらなる保全活動を支援	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

事業名		外来魚防除対策事業	含まれる事業数	1	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G
福井新元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政策 [夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H20年度 経過年数 7年	事業終了予定年度 一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 県内のため池と内水面漁場における外来魚（オオクチバス・ブルーギル等）による生態系被害、水産業被害の防止、密放流と拡散の抑止のため、県民への普及啓発と地域住民による防除作業を推進する。

[事業内容]
 ・外来魚の正しい知識についての普及啓発
 ・外来魚のため池における生息状況の把握
 ・緊急駆除を必要とするため池を選定し、モデル駆除を実施
 ・駆除に必要な器具（ボート、ポンプ等）の貸出
 ・駆除技術向上研修の実施（H25～）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	656	512	511	1,520	1,275	39.8%			
2月現計予算額の推移	656	512	511	1,520	1,275	39.8%			
決算額の推移	628	452	452	1,372		58.5%			
事業効果 の推移 指標	活動	モデル駆除実施ため池数	1	1	1	3	66.7%	1箇所/年×5	I
	指標	自主的駆除実施ため池数	1	1	1	3	66.7%		I
	成果	モデル駆除での外来魚駆除数	3,808	91	154	4,178	861.5%		I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,275	駆除技術向上研修の実施(H25～)	
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	1,275	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ・希少野生生物が生息している貴重なため池を選定し、地元住民と行政が連携して駆除を実施することにより、住民の環境保全意識の向上、外来魚密放流監視の強化につながっている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 外来魚についての正しい知識の普及と地域住民による防除の推進のため、駆除技術向上研修を実施 モデル実施個所を削減し、自主的活動に移行を目指す。		<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他
			見直し額 △ 388 千円

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

別紙 1

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業名	「里山里海湖」研究・活用推進事業	含まれる事業数	11
事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26 年度 事業終了予定年度 1 年
所属	安全環境部 (庁) 自然環境課 課(室) 里山里海湖研究 G.		
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]
 平成 25 年 10 月に開設した里山里海湖研究所において、本県の「生物多様性 (Bio - diversity)」、「生活多様性 (Lifestyle - diversity)」、「景観多様性 (Landscape - diversity)」の三つの多様性を育み、地域を元気にすることを基本理念とし、県民、自然再生活動団体、企業、行政など各種主体の参加と連携により、地域の個性に応じた「研究」、「教育」、「実践」を総合的に進める。

[事業内容]

① 研究所の運営管理	⑧ 里山里海湖リーダーの育成 (里山里海湖リーダーズカレッジ)
② 実学研究の推進 (環境考古、保全生態、森海湖連環、里地里山文化)	⑨ 県民が気軽に集う拠点。都市と里山の交流 (暮らし体験講座、気軽な里山里海湖体験)
③ 地域資源を活かした環境教育 (教育プログラム作成)	⑩ 活動者の「やる気」の醸成 (活動者表彰)
④ 河川の定点観測 (せせらぎ定点観測)	⑪ 里山里海湖資源の再認識 (里山里海湖人の営み写真コンテスト)
⑤ 研究員講座の提供 (研究発表会、出前講座)	
⑥ 体感プログラムの提供 (SATOガール・SATOボーイ育成講座、サマースクール)	
⑦ 親育ち・子育て環境力向上 (「自然ふれあい親子楽習」、「里遊び」交流等)	

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					53,833			
2月現計予算額の推移					53,833			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標 「福井ふるさと学びの森」参加者							
	指標 身近ないきもの生息環境調査実施校数							
	成果指標 研究員・学生受入れ数							
	指標							
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 度 [] = []							

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	53,833		
財源内訳			
国庫			
その他特定財源	2,000		
一般財源	51,833		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県民から多世代の参加を促すとともに、地域と共動して、元気な人材の輩出やビジネス機会の創出などの地域の活性化へとつなげる「地域を元気にする実学研究の拠点」としていく。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き実学研究の推進し「福井ふるさと学びの森」の嶺北への展開、全国規模のフォーラム等の誘致、里山里海湖における未利用資源の活用を新たに目指していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業名	レッドデータブック（動物編、植物編）改訂事業	含まれる事業数	1	所属	安全環境部	自然環境課	自然環境保全 G			
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [豊かな環境、もっと豊かに]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H24 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 26 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 絶滅の危機にある野生生物の現状を的確に把握し、絶滅危惧種等を保全・再生するため、レッドデータブックを改定する。

[事業内容]
 (1) 現地調査
 ・ 緊急な保全対策の必要な種（絶滅危惧Ⅰ類、Ⅱ類等）の調査を24年度から26年度に実施する。
 (2) データ入力
 ・ 調査員から事務局に送付されてきた調査票のデータをパソコン入力し、データベース化し集計する。
 (3) カテゴリー検討会議
 ・ 哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類、魚類、貝類（陸産、淡水産）、昆虫類、植物の各分野を代表する専門家（9名）から、集計結果および現地状況にもとづいて、絶滅危惧種のカテゴリーを決定する。
 (4) レッドリスト作成、公表
 ・ カテゴリー検討会議により決定された結果を、レッドリストとしてまとめ、公表する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			4,957	4,689	2,987	△ 20.9%		
2月現計予算額の推移			2,073	4,689	2,987	45.0%		
決算額の推移			1,952	4,678		139.7%		
事業効果 の推移	活動 指標	現地調査個体数	40	100		150.0%	200種(調査対象希少種)	I
	成果 指標	レッドリストの公表個体数						
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []		

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,987	平成24年度 計画見直し H24 100種調査 ⇒ 40種調査 H25 60種調査 ⇒ 100種調査 H26 40種調査 ⇒ 60種調査	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	2,987	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 国は第三次生物多様性国家戦略（平成19年11月閣議決定）において都道府県の役割の一つとして、レッドリストの作成に加え、保護条例の策定を促している。今回の改訂により、減少が著しい種を把握し、「種の保存条例」等を策定して、絶滅危惧種の個体数回復を図る。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] レッドデータブック改訂の基礎となる、レッドリストの作成が完了した。 今後は、本事業で作成したレッドリストを基に改定版のレッドデータブックを発行し、県民に広く周知するとともに、保全計画を作成するなど、絶滅危惧種の個体数回復を図る。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 2,987 千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
				所 属	安全環境 部	自然環境 課	自然環境保全 G		
事 業 名	「年縞」採取・活用推進事業	含まれる事業数	3	事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事 業 開 始 年 度 H26 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 26 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新元気宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政]] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [夢と誇りのふるさとづくり]]								

[事業目的]
 福井の宝である水月湖の「年縞」を教育・観光などに有効に活用するために、年縞を採取し、展示や講座を通じて、学校教育での学習の機会の提供や県内外からの誘客を図る。

[事業内容]
 (1) 年縞コア採取、加工、保存
 (2) 年縞コアの活用
 (3) 年縞コア展示・活用基本計画（仮称）の策定

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移					56,829					
2月現計予算額の推移					52,098					
決算額の推移										
事業効果 の推移	活動 指標									
	成果 指標	年縞コア展示・活用基本計画（仮称）の策定								
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []				

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	52,098		
財源内訳	国 庫	51,070	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,028	

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 年縞を採取し、展示や講座を通じて、学校教育での学習の機会の提供や県内外からの誘客を図る。	評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 採取した年縞を各地で移動展示するとともに、研究者に提供し学術的研究を促進する。また、常設展示と研究の拠点となる施設を建設する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 52,098 千 円	

平成26年度事務事業カルテ

事業名		狩猟免許試験および講習審査費	含まれる事業数	1	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S38年度 経過年数 52年	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律（鳥獣保護法）に基づく狩猟免許試験および更新講習審査を実施する。

[事業内容]
狩猟者が狩猟に関して必要とされている適性、技能および知識についての試験ならびに免許更新のために3年ごとに受講することが必要とされている講習審査を実施する。
 (1) 狩猟免許試験 3回
 (適性試験（視力・聴力・運動能力）、知識試験、技能試験)
 (2) 狩猟講習審査 5回
 (講習、適性試験（視力・聴力・運動能力）)

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	168	289	502	242	247	24.0%			
2月現計予算額の推移	287	289	502	242	247	6.2%			
決算額の推移	287	289	173	262		4.0%			
事業効果 の推移	活動指標	狩猟免許試験開催数	3	3	3	3	0.0%	II	
	指標	狩猟講習審査開催数	2	2	7	5	73.8%	I	
	成果	受験者数（合格者数）	298(274)	192(189)	116(112)	206(196)	255(220)	0.8%	II
	指標	講習受講者数	193	202	737	221	311	66.5%	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	247	H22～狩猟免許試験3回/年	狩猟免許取得のためには試験を、更新のためには3年ごとに講習審査をそれぞれ受けることとされている。
財源内訳	国庫		目的税・狩猟税
	その他特定財源	1,749	
	一般財源	△1,502	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 狩猟免許試験や講習審査を通して鳥獣の保護および狩猟の適正化が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 狩猟免許を取得するためには狩猟免許試験を、その更新のためには更新講習審査をそれぞれ受けることとされているため、今後も継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 力 ル テ

別紙 1

事業名		狩猟者登録および狩猟事務費	含まれる事業数	1	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S38 年度 経過年数 52 年	事業終了予定年度 一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的]											
狩猟者の登録および指導監督により、狩猟の適正化を図る。											
[事業内容]											
①狩猟者登録事務 毎年度、県内で狩猟を行う者を申請に基づいて登録し、狩猟者登録証・狩猟者記章を交付する。 ②狩猟に関する事務 鳥獣保護員と連携し、狩猟者の指導監督を行う。 県内の鳥獣保護区等を記載した位置図を作成し、狩猟者および関係機関に配布、周知する。 狩猟者の責務、関係法令、鳥獣の判別、銃器等猟具の取扱い等について解説した狩猟読本やチラシを配布する。											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類			
当初予算額の推移	1,372	1,344	1,345	1,334	1,358	△ 0.2%					
2月現計予算額の推移	1,372	1,344	1,345	1,334	1,358	△ 0.2%					
決算額の推移	1,081	1,053	1,107	1,115		1.1%					
事業効果の推移	活動指標	登録者数（県内在住＋県外在住）	1,609	1,537	1,480	1,424	1,452	△ 4.0%	Ⅲ		
成果指標							特記事項に記載				
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []											
区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項								
予算額 (単位：千円)	1,358		鳥獣保護法により、狩猟者は、狩猟場所を管轄する都道府県において狩猟者登録を行うこととされている。								
財源内訳											
国 庫											
その他特定財源	2,664		目的税：狩猟税								
一般財源	△ 1,306										
[事業の評価]											
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 狩猟者の指導監督、鳥獣保護区等位置図や狩猟読本の配布などにより適正で安全な狩猟を推進している。					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 狩猟の適正化および安全確保のため、今後も継続する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
							見直し額	千 円			

平成26年度事務事業カルテ

別紙1

事業名		鳥獣保護員設置費	含まれる事業数	1	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 38年度 経過年数 52年	事業終了予定年度 一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
鳥獣保護事業の実施に関する業務を補助する鳥獣保護員を設置する。

[事業内容]
鳥獣保護員は、鳥獣の保護および狩猟について知識を有する者のうちから適切な者を知事が委嘱し、次の業務を行う。（任期2年、25名）
 (1) 鳥獣保護区、休猟区、特定猟具使用禁止区域の管理
 (2) 狩猟の取締、狩猟者の指導
 (3) 鳥獣の保護
 (4) 鳥獣保護思想の普及啓発
 (5) 鳥獣の諸調査
 (6) その他必要な事項

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,892	1,892	1,890	1,541	1,541	△ 4.7%		
2月現計予算額の推移	1,892	1,892	1,890	1,541	1,541	△ 4.7%		
決算額の推移	1,604	1,814	1,530	1,536		△ 0.7%		
事業効果 の推移	活動指標 鳥獣保護員人数	25	25	25	25	0.0%		II
	延巡回数	704	719	826	828	5.7%		I
	成果指標 治療個体数	283	360	261	291	3.7%		II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,541		鳥獣保護および狩猟の適正化を推進するためには、山野等広範な現地における指導監督体制の整備が必要で、これを県の常勤職員だけで行うことは困難であり、鳥獣保護法で鳥獣保護員の制度が設けられている。 鳥獣保護員が山林原野を巡回することにより密猟等の防止が図られている。 目的税：狩猟税
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	1,541		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 山林原野や水辺など現場における巡回指導により鳥獣の保護、狩猟の適正化が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 鳥獣保護及び狩猟の適正化の推進のためには、山野等広範な地域における指導監督体制を整える必要があるため、鳥獣保護員制度は今後も継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成26年度事務事業カルテ

事業名		鳥獣保護および放鳥事業	含まれる事業数	1	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業位置付け	福井新元気宣言における	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S38年度 経過年数 52年	事業終了予定年度 一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]
 狩猟鳥獣（キジ）の生息環境が年々悪化し、生息数が減少しているため、放鳥により生息数維持を図る。

[事業内容]
 狩猟鳥獣（キジ）の増加を図るため必要と認められる箇所に繁殖に必要な羽数を放鳥する。
 キジの放鳥（24箇所 480羽）
 委託先：（社）福井県猟友会

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	2,040	2,040	2,040	2,040	2,090	0.6%		
2月現計予算額の推移	2,040	2,040	2,040	2,040	2,090	0.6%		
決算額の推移	2,040	2,040	2,000	2,001		△0.6%		
事業効果の推移	活動指標 放鳥数	480	480	480	480	0.0%		II
	成果指標 狩猟におけるキジの捕獲数	847				0.0%		II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,090	平成13年度までは90日齢のキジを600羽放鳥していたが、厳しい生存競争に勝ち残り、より高い生存率から従来以上の事業効果を目指すため、14年度から120日齢以上のキジを480羽放鳥している。	狩猟鳥キジの生息数の減少に対する保護事業として重要な事業である。 狩猟登録者1人当りのキジの狩猟数：H10-1.1羽 H20-0.6羽
財源内訳			目的税：狩猟税
	2,090		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ・放鳥により、キジの生息数の急激な減少が抑えられている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 狩猟鳥キジの生息数の減少に対する狩猟税充当の保護増殖事業として重要であり、今後も継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千 円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

事業名		保護区等の新設維持管理費		含まれる事業数	1	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全		G		
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []				事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 38 年度 経過年数 52 年	事業終了 予定年度 一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的]															
野生鳥獣の保護を図るために鳥獣保護区を指定し、その維持管理を行う。															
[事業内容]															
①鳥獣保護区（特別保護地区）、休猟区、特定猟具使用禁止区域、指定猟法禁止区域における制札の設置および撤去 ②鳥獣保護区（特別保護地区）、休猟区、特定猟具使用禁止区域、指定猟法禁止区域の管理															
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)															
区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類							
当初予算額の推移	1,141	1,405	1,349	1,537	1,770	12.1%									
2月現計予算額の推移	1,141	1,405	1,349	1,537	1,770	12.1%									
決算額の推移	1,074	1,220	1,248	1,242		5.1%									
事業効果指標の推移	活動指標						保護区等の箇所数	115	118	117	118		0.9%		II
	成果指標														特記事項に記載
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []															
区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項												
予算額 (単位：千円)	1,770		禁猟区での違法狩猟等を未然に防止するためには現地における標識の設置が不可欠である。 また、指定期間満了時には撤去を、損傷等があった場合には補充を行い、狩猟者に対する周知を図る必要がある。 目的税: 狩猟税												
財源内訳															
国 庫															
その他特定財源															
一 般 財 源	1,770														
[事業の評価]															
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 鳥獣保護区等の指定、維持管理により鳥獣の保護が図られている。			評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し								
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 鳥獣の保護のためには、保護区等の指定と管理が不可欠であり、今後も継続する。				<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了								
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他									
				見直し額	千 円										

平成26年度事務事業カルテ

事業名		自然保護センター資料収集事業	含まれる事業数	1	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然公園管理	G
福井新元氣宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H2年度 経過年数 25年	事業終了予定年度 一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 自然保護センターにおいて、福井県の自然に関する資料等を収集し、自然保護思想の普及啓発に活用する。

[事業内容]
 貴重な動植物、岩石、その他自然史記録資料（古文書、書籍等）を現物、標本、映像などで収集、保存し、展示資料の充実を図るとともに、自然愛好家や学校関係者による調査研究用や学習用としての利用に供する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移	378	342	306	306	306	△ 5.0%				
2月現計予算額の推移	378	342	306	306	306	△ 5.0%				
決算額の推移	378	342	289	271		△ 10.4%				
事業効果の推移	活動指標 標本製作数	6	13	13	14		41.5%	I		
	成果指標 来館者数	41,091	41,162	41,580	27,332		△ 11.0%	IV		

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	306	平成14年度に自然環境の変化等を踏まえ、来館者のニーズに応えるため常設展示を更新した。	標本は、自然保護センターで行う調査事業で発見したものや県民から持ち込まれるもの、センターで保護後死亡した動物などについて制作している。剥製等にしなければ保存が効かないものであり、毎年継続して行う必要がある。
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	306		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内の自然や野生動植物についての貴重な資料の収集・展示により、自然保護センター来館者を中心に、広く県民の自然保護意識の高揚が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内の自然や野生動植物についての資料を収集している県の施設は他になく、また、生物相の変遷の実態や絶滅して二度と見ることのできない生物の標本を後世に残すことは自然史系施設としては重要な使命であり、今後も継続して資料を収集していく。				

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

別紙 1

		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()																	
事業名		自然環境保全地域管理事業		含まれる事業数		1		所 属		安全環境		自然環境		課		自然環境保全					
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		S60 年度 経過年数 30 年		事業終了予定年度		一年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]																					
貴重な湿性植物が豊富に生育する県内最大の湿原で、県の自然環境保全地域に指定されている「池河内湿原」と、希少かつ独自の植生やトンボ等の生物多様性が見られる「池ヶ原・妻平湿原」の貴重な自然環境を保全する。																					
[事業内容]																					
池河内湿原の保全のための管理業務（草刈・水路の底さらい・ゴミの撤去・巡視等） 池ヶ原・妻平湿原の植生管理（ヨシ・マコモ・ハンノキの刈り取り等） 貴重な植物 … 県内で池河内湿原にのみ生息し池河内が日本の南限であるもの（ヤナギトラノオ（県絶滅危惧Ⅰ類）、ミズドクサ（県域準絶滅）） 県絶滅危惧Ⅰ類（サワラン、ヤチスギラン） 県絶滅危惧Ⅱ類（トキソウ、ムラサキミミカキグサ、サンショウモ、オオニガナ、ミカヅキグサ） 県内で池ヶ原湿原にのみ生息するもの（ミズチドリ（県域絶滅危惧Ⅰ類））																					
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																					
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類			
当初予算額の推移		3,308	3,308	1,838	1,068	1,078	△ 21.4%														
2月現計予算額の推移		3,308	3,308	1,838	1,068	1,078	△ 21.4%														
決算額の推移		3,150	3,150	1,838	1,019		△ 28.8%														
事業効果 の推移 指標	活動	草刈	2	3	3	3	16.7%											I			
	成果	巡視回数	16	18	18	18	4.2%	H19に地元自治会委託から業者委託に切替 H21～23 雇用基金事業により保全策実施										II			
	指標	成果						特記事項に記載													
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標				年度 [] = []													
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項													
予 算 額 (単位：千円)		1,078		・H19に地元自治会委託から業者委託に切替 ・H21～24 経済・雇用対策のための緊急雇用基金事業により、水田再生、外来植物除去などを加えて実施				池河内湿原は県内最大の湿原で貴重な湿原植物が豊富に生育しており県の自然環境保全地域に指定されている。湿原は放置することにより改変していくため、草刈・水路の底さらい、ゴミの撤去、巡視などによる管理が不可欠である。当事業により池河内の環境は良好な状態に保たれており、今後も継続する必要がある。													
財源内訳	国 庫				・H25～緊急雇用基金事業廃止、自然保護基金事業にて継続 池ヶ原湿原、妻平湿原対策を追加																
	その他特定財源		1,078																		
一 般 財 源		0																			
[事業の評価]																					
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 放置することにより湿原は改変していくため、貴重な自然を守るためには適切な管理が必要である。 適切な管理により湿原の荒廃が抑えられ、貴重な動植物が生息する自然環境が守られている。										評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他					
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 湿原の貴重な自然環境を保全するため、今後も継続する。											見直し額		千 円							

平成26年度事務事業カルテ

別紙1

事業名		自然公園利用促進事業		含まれる事業数	4	所属	安全環境部	自然環境課	自然環境保全	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新元氣宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S60年度 経過年数 30年	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的]												
自然公園内の施設の維持管理や環境美化を行い、景観保全と適切な利用を図る。												
[事業内容]												
(1) 自然公園の利用促進対策 案内板、遊歩道等、公園施設の整備・修繕（白山国立公園、越前加賀海岸国定公園、若狭湾国定公園、奥越高原県立自然公園） (2) 自然公園の環境美化対策 拠点地区の美化清掃（三方海中公園） (3) 登山歩道の草刈り（経ヶ岳三ノ峰線歩道、平泉寺経ヶ岳線歩道、鳩ヶ湯赤兎山線歩道、刈込池周回線歩道） (4) 自然公園内の一斉清掃の際のゴミ袋の配布												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類				
当初予算額の推移	3,637	3,637	3,637	3,613	3,613	△ 0.2%						
2月現計予算額の推移	3,297	5,581	10,763	3,613	3,613	24.0%						
決算額の推移	2,733	5,517	9,744	3,354		37.6%						
事業効果 の推移	活動 指標	三方海中公園のゴミ拾い回数	4	4	4	4	0.0%		II			
	成果 指標	登山道の草刈延長km	12.48	12.48	12.48	12.48	0.0%		II			
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度[] = []						
区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況		特記事項								
予算額 (単位：千円)	3,613	平成13年度～平成14年度の2カ年で自然歩道のガイドマップ作成に助成		自然公園においては、公園内の環境美化対策や利用施設の良好な維持管理を行うことが、公園の景観保全と適正な利用促進のための最重要課題である。								
財源内訳	国庫											
	その他特定財源	3,613										
	一般財源	0										
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 自然公園の環境美化や利用施設の良好な維持管理が行われ、景観保全と利用促進につながっている。		評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 自然公園の景観維持と適切な利用促進のため、今後も継続する。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了						
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他							
			見直し額	千 円								

平成26年度事務事業カルテ

別紙1

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業名		含まれる事業数		所 属		課	
自然保護活動実践事業		6		安全環境		自然環境	
福井新元氣宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	
				事業区分		H2 年度 経過年数 25 年	
						事業終了 予定年度	
						一年度 事務区分	
						<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 県民の自然とのふれあいの場の拡大と自然保護意識の醸成を図る。

[事業内容]
 ①自然観察会開催事業 … 県内各地で、当該地域の自然の特性に応じたテーマを設定した自然観察会を開催（8回／年）
 ②自然体験講座開催事業 … スノーケリングによる海の自然観察会や磯観察会等を開催
 ③自然愛護事業 … 自然保護に関するセミナー（1回／年）、愛鳥教室（1回／年）
 ④傷病鳥獣救護委託事業 … ケガや疾病を負った野生鳥獣を救護し、野生に復帰させるため、管轄区域ごとの嘱託医により、傷病野生鳥獣の治療を実施。（福井県獣医師会に委託）
 ⑤館内・観察の森等解説ガイド事業 … 自然保護センターの来館者に対し、館内案内と毎回テーマを設定しての自然観察の森（冬期は野鳥観察）のガイド（観察会）を実施。
 ⑥天体観望会開催事業 … 1、2月を除く毎週土曜日に天体観望会を開催（42回／年）特別観望会（12回／年）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	8,959	8,813	8,606	7,988	18,572	30.4%		
2月現計予算額の推移	8,910	8,002	7,886	7,312	18,572	33.8%		
決算額の推移	8,538	7,758	7,725	7,131		△ 5.7%		
事業効果								
活動指標	自然観察会・自然体験講座・天体観望会開催回数	376	396	356	252	△ 11.3%	天体観望会 H22 336回 H23 338回 H24 314回 H25 215回	IV
指標	嘱託医の配置数	25	25	24	24	△ 1.3%		III
成果	自然観察会・自然体験講座・天体観望会参加者数	7,839	7,647	7,403	6,161	△ 7.5%	天体観望会 H22 6,729人 H23 6,572人 H24 6,269人 H25 5,169人	IV
指標	治療個体数	283	360	261	265	0.4%		II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	18,572	H26～自然体験講座のプログラム拡充し、体験を充実(海浜自然センター)	自然観察会等を開催した後は参加者にアンケートに答えてもらい、概ね好評を得ているが、意見などがあれば事業の改善に活用している。
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源	3,672		
一 般 財 源	14,900		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 主催事業である自然観察会、自然体験講座には毎年1,000人前後の参加があり、自然とのふれあいの場を提供している。 また、傷病鳥獣も、毎年多数救護し、野生への復帰を図っている。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内の豊かな自然を舞台にした自然観察会、自然体験講座、自然保護セミナー等は、自然保護思想の普及啓発を図るために有効であり継続する。また、海浜自然センターリニューアルに併せて、拡充した体験プログラムを引き続き継続し、自然保護思想の普及に努める。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

別紙1

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業名		研修養成事業		含まれる事業数		4	
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		所属		安全環境 部 自然環境 課 自然公園管理 G	
				<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	
				事業区分		事業開始年度 H2年度 事業終了予定年度 25年	
				事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 福井県の優れた自然環境を保全するためには、県民一人一人が自然に関心を持ち、これを守り育てる豊かな心を持つことが必要である。このため、自然に関心を持つ県民の増大を図るための一つの方法として、多数のナチュラルリスト等を養成し、自然保護思想の普及啓発に努める。

[事業内容]
 自然保護センター、海浜自然センターで実施。
 来館者やセンター主催行事の参加者の中から、自然に関心のある方をナチュラルリストとして登録する。またナチュラルリストの中から、自然観察会等の指導ができるナチュラルリストリーダーを養成する講習会を実施するとともに、ナチュラルリストリーダーの資質向上を目指し、県外の自然保護研修に派遣する。
 福井県の自然情報を掲載した普及啓発誌を年3回発行する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,518	1,543	1,543	1,330	1,111	△ 7.2%		
2月現計予算額の推移	1,514	1,541	1,295	1,330	1,111	△ 7.0%		
決算額の推移	1,290	1,396	1,201	1,067		△ 5.7%		
事業効果の推移								
活動指標	9,351	9,550	9,558	9,703		1.2%		II
指標	103	107	107	107		1.3%		II
成果指標	210	230	200	155		△ 8.7%	ナチュラルリストリーダーが実際に観察会等で活動した延べ人数	IV

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,111	H26.4～ ナチュラルリストリーダー養成講習会 2講座→1講座 自然観察指導者養成事業廃止	ナチュラルリスト登録数は9,000名を超え、県下全域にナチュラルリストの輪を拡大している。今後は、県民すべてナチュラルリストを目指し、その輪を広げていきたい。また、ナチュラルリストリーダーは、自然観察会等の行事の指導や普及啓発誌の投稿などを通してセンター事業の協力者であるとともに、地域の自然保護の普及啓発の推進者となる。
財源内訳			
国庫			
その他特定財源	1,111		
一般財源	0		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ナチュラルリスト登録者は毎年増加し、県下全域にナチュラルリストの輪を拡大している。またナチュラルリストリーダーは自然観察の講師などとして、毎年安定して活動している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 自然を守り育てる豊かな心を持つナチュラルリスト等を増やすため、今後も事業の充実を図り、より一層の広報に努めていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額 千円		

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

別紙 1

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業名		含まれる事業数		所 属		課	
調査研究事業		2		安全環境 部		自然環境	
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	
				事業区分		事業開始年度 S55 年度 事業終了予定年度 35 年 経過年数	
						自然公園管理 G <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 自然保護センター、海浜自然センター等で、鳥類をはじめとする野生動植物の生息調査を行い、保全対策等の基礎資料とする。

[事業内容]
 鳥類生息調査事業
 (1) 渡り鳥保全調査 福井県に飛来する渡り鳥の生息状況を自然保護センターが調査し、その保全対策に資するとともに、鳥獣保護区等の設定等の基礎資料として活用する。
 (2) ガンカモ科鳥類生息調査 福井県内に渡来するガン・カモ科鳥類の渡来状況を日本野鳥の会福井県支部に委託して調査し、鳥獣保護行政に資する。
 (3) カワウ生息調査 福井県内に生息するカワウの生息数や分布状況を調査し、中部近畿圏の広域保護管理を進める基礎資料とする。
 堅果類豊凶調査事業 秋のクマの出没予測の基礎となる堅果類（ドングリ等）の豊凶調査を行う。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,387	1,387	1,188	1,456	1,456	2.1%		
2月現計予算額の推移	1,387	1,387	1,183	1,456	1,456	2.1%		
決算額の推移	1,290	1,288	1,183	1,456	1,456	4.9%		
事業効果 の推移	活動 指標 ガンカモ科鳥類調査箇所数	17	17	17	17	0.0%		II
	成果 指標 ガンカモ科鳥類記録数	26,231	33,235	30,684	32,738	8.6%		I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,456	・キジの放鳥効果測定調査・・・調査データの有効性を検討の結果H21から休止 狩猟者から報告されるキジの捕獲数に減少が見られる場合は調査方法を検討する。 ・自然観察の森周辺環境調査・・・H24から廃止 ・自然観察の森周辺環境調査および食見地区周辺調査・・・H24から廃止 ・堅果類調査・・・H25から追加	<input type="radio"/> 拡 充 <input type="radio"/> 縮 減 <input type="radio"/> 終期の見直し <input checked="" type="radio"/> 継 続 <input type="radio"/> 休 止 <input type="radio"/> 完 了 <input type="radio"/> 整理統合 <input type="radio"/> 廃 止 <input type="radio"/> そ の 他
財源内訳	1,456		
国 庫			
その他特定財源	1,456		
一般財源	0		

○渡り鳥保全調査：鳥獣保護区内で5か年で一巡するよう継続○ガンカモ科鳥類生息調査：環境省でとりまとめ○キジの放鳥効果測定調査：放鳥事業の効果を測定するもので同事業と表裏一体○カワウ生息調査：中部近畿カワウ広域協議会の関係県が連携しての調査○自然観察の森、食見地区周辺調査：両センターの周辺の自然環境を調査することにより、とくに両センターの普及啓発事業や展示資料の収集に大きく貢献

[事業の評価]
 所属の [活動指標、成果指標に対する評価]
 従来より、各調査を継続して実施していることにより、経年変化、動向が把握でき、保全対策検討の重要な基礎資料となっている。
 方針 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]
 県内の野生動植物や自然環境の状況を把握するため、今後も各調査を継続し、緊急雇用対策として実施してきたクマ出没対策のための堅果類調査を継続する。

評価に基 づく今後 の対応	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 縮 減	<input type="radio"/> 終期の見直し
	<input checked="" type="radio"/> 継 続	<input type="radio"/> 休 止	<input type="radio"/> 完 了
	<input type="radio"/> 整理統合	<input type="radio"/> 廃 止	<input type="radio"/> そ の 他
	見直し額	千 円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 力 ル テ

別紙 1

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()								
事業名		自然公園管理指導事業	含まれる事業数	4	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然公園管理	G	
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S48 年度 経過年数 42 年	事業終了予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 自然公園の景観保全、動植物保護、および利用者の安全確保を図るため、公園内の巡視や施設の維持管理、各種情報収集を行う。

[事業内容]
 (1) 自然公園管理協力員(40名)による巡視、利用者指導
 (2) 自然公園内の施設の維持管理(地元市町等に委託)
 (3) 重要地域の買上げ・借上げによる保全
 (4) 自然公園についての各種情報収集

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	3,305	3,304	2,774	2,614	2,535	△ 6.2%			
2月現計予算額の推移	3,311	2,774	2,614	2,614	2,535	△ 6.3%			
決算額の推移	3,161	2,774	2,360	2,526	2,526	△ 6.7%			
事業効果指標の推移	活動指標	自然公園管理協力員人数	39	40	40	40	0.9%		II
成果指標							特記事項に記載		

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予算額 (単位：千円)	2,535	H23 重要景観地借上げ単価の改定(210→170)	自然公園管理協力員による巡視、利用者指導により、公園利用者の安全確保が図られている。 ○自然公園内景観保全地・施設敷地買上面積 363.2ha(H26末) ○自然公園内景観保全地・施設敷地借上面積 21.1ha(H26末)
財源内訳			
国 庫 その他特定財源 一 般 財 源	7 7 2,528		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 自然公園内の巡視や施設の維持管理により、適切な利用が図られている。 H23重要景観地借上げについては、地権者と交渉し単価の改定を行った。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 自然公園の景観保全、動植物保護、および利用者の安全確保を図るため、今後も継続する。 また、土地使用料の無償化に伴い経費を削減する。		<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額 △ 9 千 円

平成26年度事務事業カルテ

事業名		含まれる事業数		所 属	安全環境		自然環境		課		自然公園管理		会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
海浜自然センター資料収集事業		1		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H11年度	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []							経過年数	16年					

[事業目的]
 自然保護センターにおいて、海の動植物（魚類、貝類、海藻類、海浜植物、海鳥等）を収集し、自然保護思想の普及啓発に活用する。

[事業内容]
 海浜自然センター職員によるもののほか、広く県民から寄付や寄託を求め資料収集を行い、貴重な動植物については剥製や標本にして保存する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移	140	140	140	140	896	135.0%				
2月現計予算額の推移	140	504	140	140	896	182.0%				
決算額の推移	55	358	48	44		152.0%				
事業効果 の推移	活動指標 標本製作数		2	1	3		75.0%	I		
	成果指標 来館者数	74,313	74,564	63,480	41,013		△ 16.7%	IV		

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	896	平成25年度にリニューアル工事により展示を更新	
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	896	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 海の動植物（魚類、貝類、海藻類、海浜植物、海鳥等）により、海浜自然センター来館者を中心に、広く県民の自然保護意識の高揚が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 集客力を維持するため、今後も魅力ある展示物の収集に努めていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 26 年度 事務 事業 カ ル テ

事業名		海浜自然センターリニューアル事業	含まれる事業数	1	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然公園管理	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [豊かな環境、もっと豊かに]				事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H24 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 26 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]
 施設の展示の刷新および体験プログラムの充実を行い、三方五湖周辺全体の入込数の増加を図る。

[事業内容]
 平成24年度 リニューアル基本計画策定、実施設計・運営計画の作成
 平成25年度 展示類の収集、リニューアル工事
 平成26年度 オープニングイベント、夏休みイベントの開催

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			38,745	337,817	3,780	336.5%		
2月現計予算額の推移			37,670	337,817	3,780	349.0%		
決算額の推移			37,670	337,001		794.6%		
事業効果 の推移	活動 指標	体験プログラム実施回数		97	70		△ 27.8%	IV
	成果 指標	自然体験参加者数		3,024	1,472		△ 51.3%	IV

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	3,780		
財源内訳	国 庫	0	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	3,780	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 4月26日にリニューアルオープンし、来館者数も目標の10万人を超えた。 また、拡充した体験プログラムも多くの方に体験してもらうことができた。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] リニューアル事業は事業完了とし、今後も魅力ある施設として企画・運営を行っていく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 3,780	千 円